

交通安全かわら版

令和 7 年 4 月
茨城県警察本部交通総務課
No. 15

～ 令和 7 年 3 月末の交通死亡事故 ～

令和 7 年 3 月末の交通死亡事故の特徴【発生件数 20 件、死者 20 人】

- 本県の死者 20人 前年比 -2人 全国ワースト第11位
 - ◇ 人口10万人当たり 0.71人 (全国ワースト第12位)
 - ◇ 自動車1万台当たり 0.08人 (全国ワースト第20位)
 - ◇ 道路千キロメートル当たり 0.36人 (全国ワースト第30位)

- 全国の死者数 614人、前年比 +32人 (増減率 +5.5%)

- ◆ 「高齢者」の死者数 12人 (構成率 60.0%)、前年比+1人 (全国ワースト第8位)
- ◆ 「飲酒運転」による死亡事故は2件、前年比+1件
- ◆ 「高齢者」が第1当事者となる死亡事故は9件、前年比+3件
- ◆ シートベルト非着用の死者数は4人、前年比+2人
- ◆ 県央地域で9人 (構成率 45.0%)

【交通死亡事故の主な特徴】

(1) 市町村 ※高速道路を除く	◇ 多発市町村 4人～ 水戸市(+1) 3人～ ひたちなか市(+3)
(2) 第1当事者の 年齢層 (件)	◇ 60歳代 6件(+4), 70歳以上 5件(+1), 40歳代 4件(+2) ◇ 高齢者 9件(+3), 青少年 1件(-2)
(3) 第1当事者の 違反 (件)	◇ 歩行者妨害(+2), 一時不停止(+3) 各3件 最高速度(-2), 運転操作不適(+1), 前方不注意(-3), 右側通行(±0) 各2件
飲酒運転 (件)	◇ 飲酒運転による交通死亡事故 2件(+1)
(4) 状態	◇ 四輪車 13人(+5) うち同乗 4人(+2), 歩行者 6人(-2) うち横断中 5人(±0) 自転車 0人(-3), 二輪車 1人(-2)
(5) シートベルト	◇ 四輪乗車中 13人 うちシートベルト非着用 4人(30.8%), 着用 8人(61.5%), 着用不明 1人(7.7%) 非着用4人中、3人(75.0%)は着用していたら助かった可能性あり
(6) 時間・昼夜	◇ 時間帯別は 4～6時 4人(+2) ◇ 昼間 10人(-1) 構成率 50.0%, 夜間 10人(-1) 構成率 50.0%
(7) 事故類型	◇ 人対車両 5人(-3), うち横断中 5人(±0) ◇ 車両相互 7人(-1), うち出会い頭 4人(+4) ◇ 車両単独 8人(+3), うち工作物 7人(+3) ◇ 列車 0人(-1)
(8) 死者の年齢層	◇ 80歳以上 6人(-2) 構成率 30.0% ◇ 高齢者 12人(+1) 構成率 60.0%, 青少年 1人(-1)
特記事項	○ 令和7年3月中の死亡事故(発生件数2件、死者数2人)の特徴 ・ 2件とも昼間に発生 ・ 死者2人は60歳代以上

※注1 「青少年」とは16歳以上24歳以下、「高齢者」とは65歳以上をいう。

2 「飲酒運転」とは原付以上が第1当事者となった事故で、その運転者が飲酒していた場合をいう。

3 ()内は前年比